

わかるは楽しい 富士塾通信 九月号

☀️ 厳しい残暑続く！ ☀️

まだまだ厳しい暑さが続いています。小祿中学校はいち早く夏休みが終わり、二十二日から一学期後半が始まっています。他の学校も次々と夏休みが終わり、今週で全ての学校が始まりました。ところで、夏休みの宿題は終わりましたか？期日にまにあわせて、きちんと提出して下さいね。

それから、中学校は九月に入るとすぐに期末テストがあります。気持ちを夏休みモードから勉強モードに切り替えて、テストに備えましょう。そして、この時期、勉強する時の一番の敵が連日の暑さです。最近、体調を崩して塾を欠席する生徒が毎日います。全国でも、熱中症で児童が死亡するというニュースがありました。喉が乾く前に水分を補給し、睡眠・食事をしっかり摂って、体調を万全にして下さい。ご家庭でのご協力も宜しくお願いします。※テスト前は、通常の間割りとは違いますので、日程表を前もって確認して下さい。また、急な変更をする場合があります。そのときは、メールなどでご連絡致します。予めご了承下さい。

🏆 エンジョイ・ベースボール 🏆

『エンジョイ・ベースボール』とは、今年の夏の甲子園で優勝した慶応高校野球部が、昭和初期の頃から掲げているモットーです。その慶応高校野球部の森林貴彦監督が、指導する上で一番大切にしているのは「選手が自分で考えること」です。

「ちょっと遠回りになっても、選手に考えさせて、試行錯誤して最終的に自分で掴んだものが真の力になる」という考え方です。

『エンジョイ・ベースボール』は、一般には「野球を楽しむ」ですが、森林監督にとっては「野球を楽しもう」ということらしいです。その楽しむことが「試合に勝つこと」ですので、今までの勝利至上主義と何ら変わらないように思えます。これまでの野球は、指導者の言われるままに練習し、試合も作戦通りに動くだけでした。それに対して慶応高校の野球は、試合に勝つために、個人の技量をどうやって高めるかを自分達で考えてチーム力を上げるなど、練習から試合まで自分達で考えて、野球を楽しんで勝っていくという新しい形の高校野球を実践して、見事全国一の栄冠を掴みました。

✎ 森林監督の考え方 ✎

慶応野球部の森林監督は、小学校の先生でもあるので、教育者として、生徒の将来のことを常に考えています。指示がなければ動けないという社会人にならないように、日ごろから「野球は選手のもの」として自主練習を重視し、選手が主体性を持って考えることを常に求めています、本当に素晴らしい指導者だと感じました。

実践することは、かなり難しいことだと思いますが、これからの時代には絶対に必要です。自分の力を高めるために、皆さんも、時間はかかっても自分で考えることを試してみませんか。

◇ 九月予定行事 ◇

▽一学期期末テスト 鏡原中… 六日・七日
小祿中… 七日・八日